

●プリント配線板 EXPO 東展示棟 東22-002

基板の設計から実装までの一貫製造を中心に、各種電子機器の多品種・小ロット・試作に短期間に対応。中小ロット基板の海外生産(中国)も手掛けております。

◇小ロット多品種～試作特急対応～中国生産
◇ビルドアップ基板
◇片面～高多層基板、アルミ基板(片面・両面)、特殊基板
◇基板設計 高速信号(DDR2、DDR3)、インピーダンス整合、IVH等
◇実装 部材調達から実装までを短納期にて対応

富士プリント工業株式会社
本社・工場 〒192-0154 東京都八王子市下恩方町315-11
TEL:042-650-8181 FAX:042-652-5400
海外事業所 香港・中国
大阪営業所開設(大阪市淀川区西三国1-6-7/TEL:06-6398-0011)

さらに進化した、MGPデイスベンサー

2液混合吐出装置 ID-200N/ID-300N

ISO9001:2008 認証取得

当社では各種吐出作業の自動化を目指して、お客様のサンプル実験をお受けしています。

招待状差し上げます。

日本省力技術研究所 インターネブコンジャパン出展
2012年1月18日(水)～20日(金)
東京ビッグサイト 東5ホール 東44-21
http://www.dispenser.jp 東京ビッグサイト TEL:047(477)3521 FAX:047(477)3548
〒274-0825 千葉県船橋市前原西1-36-10 TEL:047(477)3521 FAX:047(477)3548
E-mail:inquiry2@dispenser.jp

触れるだけで微細部品をキャッチする新しいピンセット!

ペタムーバ®

■捕獲板先端の粘着ゴムにより、触れるだけで微細な部品を捕獲し、所定の場所に移送後、スライドツマミを引くだけで解離できます。
■捕獲板の板厚を0.2mm、0.5mm、0.8mmと3種類を用意。部品の大きさにより使い分けができます。
■静電気による電子部品の静電破壊や飛散現象防止の為、粘着ゴムからハンドグリップまで全て導電性の材質を使用しております。

先端部拡大(0.3×0.6mmの抵抗器を捕獲した様子)

指先のレバー操作で簡単に解離できます

PLEXTOR 見えなかった瞬間がわかる。 評価・現場検証を劇的に「効率化」する「可視化」の究極ソリューション

展示会出展情報
エレクトロテストジャパン(2012.1.18～20)
東京ビッグサイト/東48-22

PLEXLOGGER

業界初! 高速度カメラとサーモグラフィが切り替え可能なマルチカメラ機能を実現!

NEW 高速ビジュアルデータロガー「フレクスロガー」PL2シリーズ

本製品は、高速な動きを撮影できる高速度カメラと熱源放射の時系列変化を撮影できるサーモグラフィ(遠赤外線カメラ)を業界で初めて、ロガー本体1台でカメラヘッドの交換を可能とし(マルチカメラ機能)、瞬間の動作、放射熱の分布の状態変化を撮影するだけでなく、電圧・電流・圧力・振動などの波形データとの複合的な解析を可能とし、究極のパフォーマンスを実現しました。

高精細 X 高速度 究極の上位モデル登場

撮影フレームレート **最大 100,000fps**

最大解像度 **SXGA (1280X1024)**

詳しくはWEBで… **フレクスロガー** 検索

開発・製造・販売 **シナノケンシ株式会社** 産業ソリューション ビジネスユニット 〒386-0498長野県上田市上丸91078 TEL.0268-41-1840 FAX.0268-42-2926

微細異物除去 には、ペタシリーズ

ペタシリーズは半導体、光学レンズ等のデリケートなワークに対応した、ゴムの粘着性により付着したゴミを除去するツール群です。ゴミ取りのシチュエーションに応じて、各種お選び頂けます。

顕微鏡レベルのゴミ取りなら、**ペタスティック®**

散在するゴミ取りなら、**ペタペン®**

すみのゴミ取りなら、**ペタヘラ®**

ゴミを見つながら取れる、**ミテローラー®**

アトム興産株式会社
ATOM KOUSAN CO.,LTD.
〒143-0013 東京都大田区大森南4-6-15 テクノFRONT森ヶ崎310
TEL 03-5735-0995 FAX 03-3742-6123
http://www.atomkousan.co.jp

インターネブコン 小同番号 **東34-4**

ネブコン ジャパン 2012 注目の技術・製品 <順不同>

インターネブコン ジャパン

アトム興産 アトム興産は粘着ゴムを使った微細異物の除去ツールの専門メーカー。今回は、昨年開発した「ペタムーバ」に顧客ニーズをヒアリングした結果を取り入れ、改良を加えた新製品を出展する。「ペタムーバ」は板厚0.2mmの捕獲板の先端に粘着ゴムを固着させた粘着式のピンセット。真空ピンセットでも移送が困難な0.2mm×0.6mmサイズの抵抗器など微細部品の取り扱いができる。静電気による電子部品の静電破壊や飛散現象防止のため、材質を見直し導電性を向上させた。さらに、アース線も取り付けることができる。内部コイルバネの配置を換えることで、常時先端の捕獲板を引き込み、レバー操作で突き出す方法と常時捕獲板を突き出し、レバー操作で引き込む方法の二通りの使い方ができる。

桜井グラフィックシステムズ スクリーン印刷機メーカーの桜井グラフィックシステムズはスマートフォン向けタッチパネル電機で「ライン&スペース40μm/40μm」の印刷技術を開発。シリンドラ型スクリーン印刷機MSI-80SDにメッシュ数が1μm当たり640本の高精細ステンレス版を用いた。従来のスクリーン印刷機は版を垂直方向に引き延ばす方式で、機械的強度が弱い高精細メッシュ版では寸法歪みが大きいなど線幅50μm以下の量産品用の性能限界とされていた。これに対してシリンドラ型スクリーン印刷機に低クリアランス機能を設け、版を垂直方向に歪ませることなく円筒型の胴に接触させることで、強度が低い版でも面内均一な解像性と歪みの少ない印刷を実現した。インターネブコン展ではこの印刷サンプルを展示するほか、8インチタブレットパソコン用電極パターン印刷デモを行う。

日本省力技術研究所 日本省力技術研究所は2液性エキジボ、ウレタン、シリコン樹脂などの吐出量、混合比を数値で設定管理するマイクロギアポンプ(MGP)方式の高精度微量吐出装置「2液混合吐出装置」ID-200Nや「MGP-X020」などを出展。同社の液体定量吐出装置は数多くの考案を取り入れた独自のMGPを使用し吐出量の変化がほとんどなく、微量吐出でも長時間安定した反復吐出が可能。従来、困難であった粘性液体供給の自動化、省力化に貢献する。ID-200Nはさらに進化して2液混合吐出装置の最新モデル。定量安定性で定評のあるMGPを5相システムモーターで駆動することにより、高精度吐出を可能にした。小型化による微量吐出が要求される電機・電子部品や自動車部品、電池などの接着シール工程に適している。

さいたま市 人口が123万人で首都圏の中心部に位置するさいたま市は豊富な若い人材に恵まれている。交通網も整備され「東日本のゲートウェイ」としてわが国屈指のビジネスポテンシャルを持つ。同市では企業の本社機能や研究開発機能を立地する際の補助金交付制度を整備し、熱心な企業誘致活動を展開する。現在、技術の最先端を走る有力企業が続々と市内に集積している。

また、獨創性・革新性に優れた技術を持つ市内研究開発型企業を「さいたま市テクニカルブランド企業」として現在3社認定。同企業を中核にしたオープンイノベーション事業も始めている。電気自動車の普及やインフラ整備を図る「E-KIZUNAプロジェクト」とも連動し関連技術・製品の開発に取り組んでいる。

半導体パッケージング技術展

奥野製薬工業 奥野製薬工業は「トップNPGプロセス(無電解ニッケルリン/パラジウム/金めっき)」「トップバラスプロセス(銅上への直接無電解パラジウム/金めっき)」「TOP-ニコロFDF・SOF(フレキシブル基板用無電解ニッケルめっき)」「トップルチナTHF・SV(スルホールフイルム/金めっき)」「TOP-ニッケルFDF・SOF(スルホール形成)」「ナノデバイスパターニング・TSVフイルム用硫酸銅めっき添加剤」「トップルチナHV(ビアフリング用硫酸銅めっき添加剤)」「SLPプロセス(ポリイミドフィルムへの回路形成)」「ナノデバイスパターニング・TSVフイルム用硫酸銅めっき添加剤」「電子材料用無鉛ガラス粉末(LED用白色セラミックスカラ)」など、合計10品目を出展する。またブース内ではDVD放映や技術プレゼンテーションを行う。

荏原ユーザライト 荏原ユーザライトは時代のニーズに即した最先端技術・製品開発に取り組む総合表面処理メーカー。展示会ではLED基板やBGAのパッケージ工程におけるボンディング前後の洗浄を目的とした「プラズマ装置」を実機展示。同社はプリント配線板(PWB)製造向けプラズマ装置で培った独自のノウハウを持ち、処理条件を最適化した歩留まり向上に定評がある。また、同装置は優れた均一性を有するチャンバー構造により作業性・生産性を向上させ、コストダウンを可能とした。このほか、「エニレイヤー構造」基板に最適な薄膜フイルムを実現したヒルトップ基板用ビアフリングプロセス「CURBRITE VIL」、硫酸銅スルーホールフイルムメッキプロセス「CURBRITE TFL」などを展示。

シナノケンシ シナノケンシは業界初となる高速度カメラとサーモグラフィが切り替え可能な高速ビジュアルデータロガー「フレクスロガーPL2」を出展する。撮影速度は最大で毎秒10万フレームを実現。機械など瞬間の動作や放射熱の分布と状態変化を記録するだけでなく、電圧・電流・圧力・振動といった波形データとの複合解析を可能とした。PL2はカメラヘッドを交換することにより、ロガー1台でサーモグラフィと波形データを同期記録できる。撮影解像度もSXGAサイズ(1280×1024画素)で高精細に記録。本体はノートパソコンのように小型・軽量で持ち運びが容易という。同社はエンジンやモーターの開発、電子部品の破壊試験時の温度変化や挙動確認など、さまざまな用途に対応できるとしている。

クオルテック クオルテックは電子・車載・産業機器メーカーを中心に受託試験サービスを手掛ける。19年間培った分析・解析・信頼性試験技術と基板加工(レーザー加工含む)・表面処理、高密度実装技術コンサルタントなどのノウハウを生かし問題解決につながる技術サポートにも力を注いでいる。一方で独自に設定した研究開発テーマを多種多様な技術スタッフをそろえ「研究開発型企業を目指し研さんしている。展示会では、電子部品の解析、車載部品の信頼性試験、材料・工法の研究を通じ超安全・エコ社会に貢献します。」をテーマに試料作製、精密加工、分析・解析、信頼性試験、研究開発のフローを設置し、各分野を総合したトータルソリューションを提案している。ユーザーニーズに応えるスピード、技術力、コスト力を磨き続けている。

未来品質

不良ゼロの工場・故障ゼロの製品=絶対的品質を追求する「ゼロ思想」に加えて、環境負荷ゼロ・エミッションゼロ・自然を再生する製品づくりを、情報と技術で進化発展させる。それが、クオルテックのトータル・クオリティ・ソリューション活動。たとえば、空気を浄化しながら走行する車、土に還る素材でつくられた携帯電話やゲーム機、遊びを通して健康をチェックできるシステムなど、夢が膨らむものづくりをクオルテックの「未来品質」が実現へと導きます。

assists your "thinking"

Qualtec

分析・信頼性試験のデータに基づき企業に必要なソリューションを提供。

グローバル化で競争激化する製造業市場。高品質・高機能・高性能はもちろん、スピード経営、コスト管理、安全安心、環境配慮、そして多品種小ロット化など、市場ニーズはますます厳しくなっています。この状況に、それぞれの分野における経験豊富なクオルテックの技術者が対応。研究開発・生産現場・品質に関する情報を収集・提供するとともに、そこから導き出されるソリューションまで、トータルにご提案します。

分析・信頼性試験
受入検査
工場改善
研究開発
信頼性試験センター
次世代技術開発

第29回 エレクトロテスト ジャパン2012展
クオルテック出展のご案内

■会期 2012年1月18日(水)～20日(金)
■場所 東京ビッグサイト内 東展示棟【東4ホール 46-45】

『電子部品の解析、車載部品の信頼性試験、材料・工法の研究を通じ超安全・エコ社会に貢献します。』

- EV車載用の電子部品に対応する信頼性試験(高電圧マイグレーション試験・カレントサイクル試験)
- SiCへのイオン注入と半導体のレーザー開封
- プリント基板及び実装不良の解析と再現実験
- バナジウム電池・リチウム固体電池の研究
- 高耐食性無電解ニッケルめっき浴の開発
- 海外調達部品の品質システムの構築代行業務

株式会社クオルテック URL: http://www.qualtec.co.jp

本社 〒590-0906 大阪府堺市堺区三宮町4丁230番地 TEL:072-226-7175 FAX:072-226-7176
信頼性試験センター 〒592-8331 大阪府堺市西区築港新町3丁27番地 TEL:072-245-1668 FAX:072-339-4208
研究センター 〒590-0982 大阪府堺市堺区海山町4丁167-41 TEL:072-282-6646 FAX:072-282-6648

東京営業所 〒141-0032 東京都品川区大崎1丁目6番1号 TOC大崎ビル4F TEL:03-6417-9270 FAX:03-6417-9271
長野分析センター 〒391-0011 長野県茅野市玉川1656-1-1 TEL:0266-82-7811 FAX:0266-82-7822
中国事務所/広東省東莞市黄江鎮錦源7座8A TEL:0769-89871512 FAX:0769-82308620